

平成 29 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 弘明
(コード番号 2743 JASDAQ)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役副社長兼コーポレート本部長 本瀬 建
電 話 03-6731-3414

主要株主の異動に関するお知らせ

当社の主要株主に異動が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動に至った経緯

本日、以下の株主により、大量保有報告書（変更報告書）が関東財務局長に提出されたことにより、平成 29 年 11 月 2 日及び平成 29 年 11 月 8 日における主要株主の異動を確認いたしました。

2. 異動の概要

i. 平成 29 年 11 月 2 日付異動の概要

① 異動する株主の概要

(1) 主要株主に該当しなくなった株主の概要

名 称	後方支援投資事業組合
住 所	東京都港区赤坂二丁目 9 番 2 号
業 務 執 行 組 合 員	ソラ株式会社 代表取締役 中谷 正和
主 な 事 業 内 容	投資運用業

② 当該株主の議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

(2) 異動前後における当該株主等の所有する議決権の数及び所有割合（平成 29 年 11 月 2 日現在）

	属性	議決権の数（議決権所有割合）			大株主順位
		直接所有分	合算対象分	計	
異動前	主要株主である 筆頭株主	17,500 個 (12.32%)	—	17,500 個 (12.32%)	1 位
異動後	—	13,500 個 (9.44%)	—	13,500 個 (9.44%)	1 位

(注 1) 異動前の「議決権所有割合」は、当社の平成 29 年 8 月 15 日現在の議決権数（124,555 個）に、平成 29 年 10 月 27 日から平成 29 年 11 月 1 日までの間に第 7 回新株予約権の行使により増加した議決権の数（17,500 個）を加えた数である 142,055 個を基準に算定し、小数点第 3 位以下を四捨五入しております。異動後の「議決権所有割合」は、平成 29 年 11 月 2 日に第 7 回新株予約権の行使により増加した議決権の数（1,000 個）を加えた数である 143,055 個を基準に算定し、小数点第 3 位以下を四捨五入しております。

(注2) 議決権を有しない株式として発行済み株式総数から控除した株式数 1,100株
平成29年8月15日現在の発行済株式総数 12,456,600株

(注3) 大株主順位につきましては、平成29年8月15日現在の株主名簿及び平成29年11月2日までに行使された新株予約権の個数をもとに、現時点において想定した順位を記載しております。

- ③ 異動年月日
平成29年11月2日

ii. 平成29年11月8日付異動の概要

- ① 異動する株主の概要
(1) 新たに主要株主に該当することとなった株主の概要

名 称	後方支援投資事業組合
住 所	東京都港区赤坂二丁目9番2号
業 務 執 行 組 合 員	ソラ株式会社 代表取締役 中谷 正和
主 な 事 業 内 容	投資運用業

- ② 当該株主の議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合
(2) 異動前後における当該株主等の所有する議決権の数及び所有割合 (平成29年11月8日現在)

	属性	議決権の数（議決権所有割合）			大株主順位
		直接所有分	合算対象分	計	
異動前	—	11,500個 (7.87%)	—	11,500個 (7.87%)	1位
異動後	主要株主である 筆頭株主	16,000個 (10.63%)	—	16,000個 (10.63%)	1位

(注1) 異動前の「議決権所有割合」は、当社の平成29年8月15日現在の議決権数（124,555個）に、平成29年10月27日から平成29年11月7日までの間に第7回新株予約権の行使により増加した議決権の数（21,500個）を加えた数である146,055個を基準に算定し、小数点第3位以下を四捨五入しております。異動後の「議決権所有割合」は、平成29年11月8日に第7回新株予約権の行使により増加した議決権の数（4,500個）を加えた数である150,555個を基準に算定し、小数点第3位以下を四捨五入しております。

(注2) 議決権を有しない株式として発行済み株式総数から控除した株式数 1,100株
平成29年8月15日現在の発行済株式総数 12,456,600株

(注3) 大株主順位につきましては、平成29年8月15日現在の株主名簿及び平成29年11月8日までに行使された新株予約権の個数をもとに、現時点において想定した順位を記載しております。

- ③ 異動年月日
平成29年11月8日

3. 今後の見通し

当該異動による業績への影響は軽微であります。

以 上